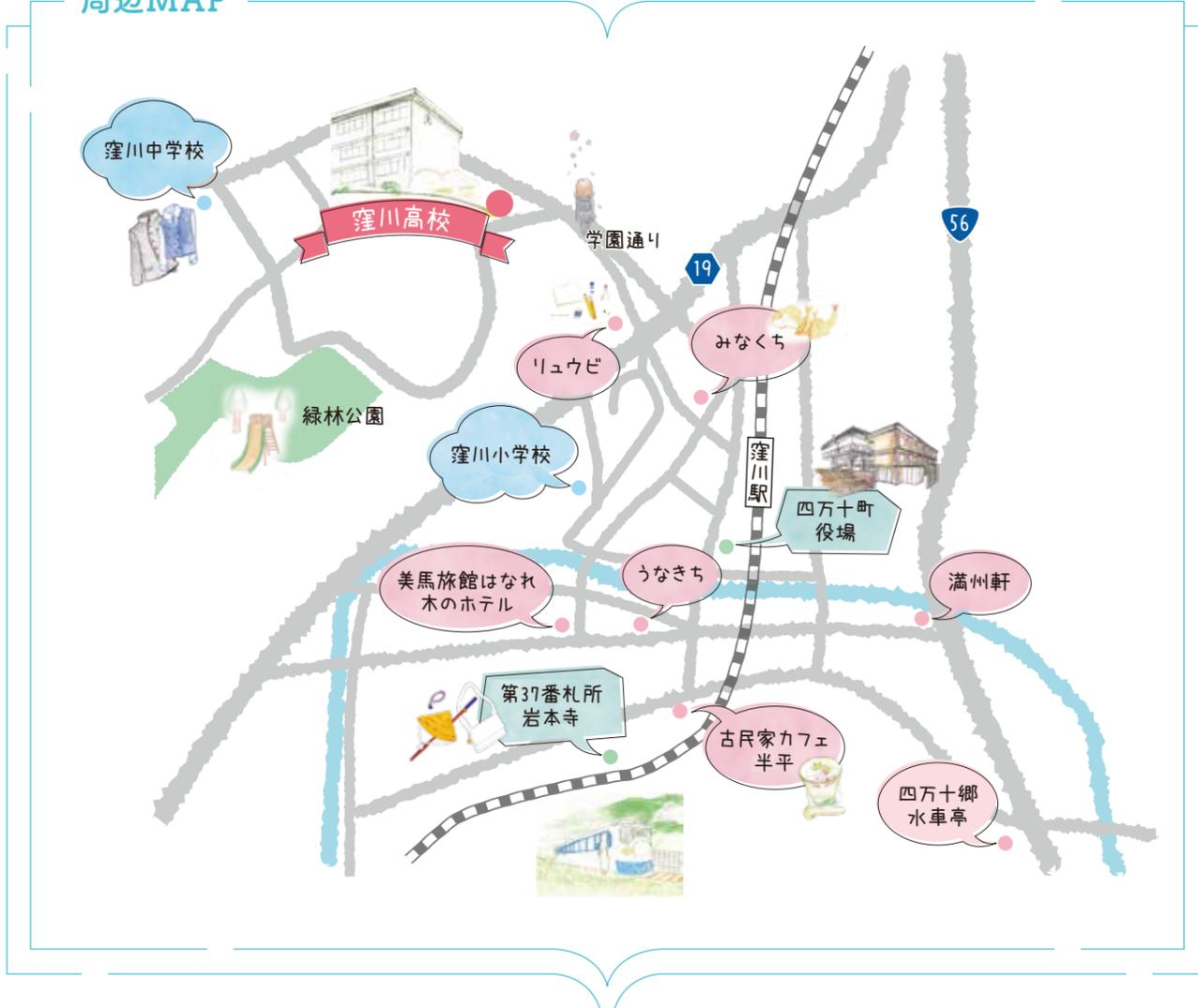


周辺MAP



 高知県立窪川高等学校
Kubokawa High School

〒786-0012
高知県高岡郡四万十町北琴平町6-1
TEL:0880-22-1215
FAX:0880-22-2552
E-Mail:kubokawa-h@kochinet.ed.jp
<https://www.kochinet.ed.jp/kubokawa-h/>



HPへのQRコード



School emblem

昭和23年校章学制改革により、高知県立窪川農業高等学校と校名を改めた際、校章を新たに公募して決めた校章です。「山や谷を有する高南台地」を描き、3つの角は、「真、善、美」を表しています。中の人の字は、高南台地の山並みで、これらが一つの輪になって盛りあげていこうとの願いが込められています。

Kubokawa High School

わたしが未来をきりひらく



高知県立窪川高等学校
Kubokawa High School

令和5年度 学校案内

80

EIGHTY YEARS



80周年記念
ロゴマーク

アントレプレナーシップ Entrepreneurship

起業精神を学び、
地域に貢献する能力を身に付ける

イベントや事業を企画し、マネジメントできる技能を育みます。



アイ・シー・ティー ICT

ICT活力能力を学び、
地域に活かす能力を身に付ける

郷土のよさに着眼し、ICTを生かし情報発信する能力やさまざまな技術を生かし、地域産業を創造する能力を育みます。

1人に1台iPadを
3年間貸し出し！
※四万十町からの貸与です



チーム Team

協働できる勇気を持つ

社会の変化に対応し、チームでミッションに挑戦する勇気、そして課題を分離し、分業と貢献の姿勢であらゆることに臨む態度を育みます。



社会の課題解決に向けて行動ができる人材を育成する

地域を頼り、 地域に貢献する

「学習」を通してまず、自分たちが生まれ育った地域を知り、見つけた課題を社会の慣例やしきたりなどにとらわれることのない高校生の視点で解決していきます。

イベントや事業を マネジメントする

学校行事を受け身ではなく、企画から準備、当日の運営までを生徒たち主導で行います。テーマを決め、運営組織や作業グループづくり、地域の方への協力要請が必要な場合も生徒自らが行動していきます。

課題を分離し、 ポジティブに行動する

行動を起こすと必ず課題が出てきます。その課題を明確にし、一つひとつを解決もしくは回避しながら目標に向かって積極的にチャレンジしていきます。

郷土の良さを 発信する

パソコンやタブレット等のICTを活かし、高校生のユニークなアイデアで地域の良さを発信していきます。

地域産業を 創造する

地域の産業や起業を知り、自分たちのアイデアを盛り込んだ商品開発や新たなサービスを生み出す取り組みを行っています。将来、地域社会で活躍する意欲に繋がります。

SDGsなど 社会の課題に チームで取り組む

将来的にも地域での豊かな暮らしを持続できる(サステナブル)ために、未来を担う人材である生徒たちが課題解決に取り組めます。



四万十緑林公園
「森のピアノ」の
デザインを
毎年担当しています

地域から フォロワーシップを学ぶ

素晴らしいアイデアや企画も、一人では決して成し得ません。また生徒だけで実現することができないことも多くあります。地域の方々の協力があってこそ、さまざまな活動が実現できるということを学んでいます。

ドローンも
飛ばしてみよう！
学校や町を
空から見ると新鮮☆

地域課題研究



「社会の一員として何ができるのか?」を考えるきっかけ作りを授業や行事を通して行っています。町に住む多様な背景を持つ人々と交流することで、新しい発見や気づきが生まれます。

少人数指導



生徒から「先生との距離が近くて気軽に相談しやすい」という声を聞きます。窪川高校は先生一人当たりの生徒数が少なく、ひとりひとりに丁寧にみていることが強みです。

個別最適学習



生徒には四万十町より1人1台のiPadが貸与され、学校生活全般で活用しています。授業では教員が生徒の考えをすぐに確認でき生徒はお互いに考えを共有することで学びを深めることができます。

町営塾【じゅうく】



「学校の勉強とはちょっと違うことを知りたい」に応える町営塾です。駅近くの農村環境改善センター内にあり、全国から集まった個性豊かな専任スタッフが「学びたい」を全力サポート！

地域とともに 歩んだ80年

- 昭和17年2月18日 ▶ 文部省より設立認可
- 昭和17年4月1日 ▶ 高知県立窪川農業学校と称し、農業科・林業科・女子部(修業年限2年)を置き開設
- 昭和19年4月 ▶ 家政科新設(女子部卒業後修業年限1年)
- 昭和23年4月1日 ▶ 学制改革により新制高校となり、校名を高知県立窪川農業高等学校と称する。
- 昭和24年4月1日 ▶ 普通科を設置し、高知県立窪川高等学校と称する。定時制農業科を設置
- 昭和24年8月31日 ▶ 高校再編成により、全日制(普通科、農業科)・定時制(農業科)として再発足
- 昭和26年5月1日 ▶ 定時制夜間普通科設置
- 昭和28年11月2日 ▶ 校歌制定(作詞:北見志保子・作曲:平井康三郎)
- 昭和29年5月1日 ▶ 大正分校(林業科)設置
- 昭和32年11月23日 ▶ 体育館兼講堂完成(現・格技場)
- 昭和36年 ▶ 大正分校1年生より全日制に切り替える。
- 昭和40年4月1日 ▶ 大正分校独立して大正高等学校となる。
- 昭和57年3月31日 ▶ 農業科廃止
- 平成25年3月31日 ▶ 定時制の課程を閉課程
- 平成26年4月1日 ▶ 2年次からコース選択(地域リーダー養成コース、大学進学コース)を導入
- 平成31年4月1日 ▶ 大学進学コースを進学コースに改称

1942

歴代校長	 山本 徳 義 (S17.3.17~S21.5.4)	 田中 達 郎 (S23.1.22~S24.3.31)	 前田 健 造 (S24.9.1~S26.3.31)	 中村 健 二 (S34.4.1~S34.9.30)	 宮山 健 二 (S36.4.1~S38.3.31)	 池田 健 二 (S41.4.1~S43.3.31)	 坂井 健 二 (S46.4.1~S50.3.31)	 大田 健 二 (S55.4.1~S58.3.31)	 岩野 健 二 (S60.4.1~S63.3.31)	 今井 健 二 (H3.4.1~H4.3.31)	 広瀬 健 二 (H8.4.1~H11.3.31)	 渡辺 健 二 (H16.4.1~H19.3.31)	 片山 健 二 (H22.4.1~H25.3.31)	 山田 健 二 (H30.4.1~R3.3.31)
	 伊野 健 二 (S21.5.16~S21.12.31)	 前田 健 二 (S24.3.31~S24.8.31)	 中村 健 二 (S26.4.1~S34.3.31)	 中村 健 二 (S35.4.1~S36.3.31)	 中村 健 二 (S38.4.1~S41.3.31)	 中村 健 二 (S43.4.1~S46.3.31)	 中村 健 二 (S50.4.1~S55.3.31)	 中村 健 二 (S58.4.1~S60.3.31)	 中村 健 二 (S63.4.1~H3.3.31)	 中村 健 二 (H4.4.1~H8.3.31)	 中村 健 二 (H11.4.1~H16.3.31)	 中村 健 二 (H19.4.1~H22.3.31)	 中村 健 二 (H25.4.1~H30.3.31)	 中村 健 二 (R3.4.1~)

2022

部活動

CLUB ACTIVITIES

生徒の好きなこと・やりたいことを自分たちが率先して計画し活動をしています。学年を越えた先輩・後輩のコミュニケーションができるのも部活動の魅力です。

音楽部

今は音楽部はコロナでライブなどに参加しにくい状況ではありますが、楽しく練習しています。バンドやトロンボーンやフルートなどを吹いている人もいます。音楽に興味がある人ややってみたいと思う人は気軽に入学してください。

3ピースバンド「アカネサス」が活躍しました!



初心者大歓迎!

クリエイティ部

クリエイティ部は“自由な創作”をテーマに、週4回活動しています。写真やキーホルダーなどを制作する生徒も多く、ほんわかとした部活です。高性能な液晶ペンタブレットもあるので、趣味から本格的な創作をしたい生徒まで大歓迎です。



ソフトテニス部

ソフトテニス部は、主に週4日活動しています。試合への出場は、決めることができるので、体を動かしたい人は、ぜひ入学して下さい。未経験者の方も大歓迎です。



水泳部

水泳部は週に5回四万十町B&G海洋センターで活動しています。夏場は本校の屋外プールで泳ぎます。冬場は本校のプールが使えないため、ランニング、筋力トレーニングなどで、基礎体力の増強を行っています。初心者も大歓迎です。



茶華道部

茶華道部は、茶道と華道のどちらかを毎週木曜日に行っています。先生が優しく丁寧に教えてくださるので楽しみながら日本文化に触れられると思います。興味がある方は是非、入学してください。



地域探究同好会

地域探究同好会は名前では分かりにくいと思いますが、自分たちのやりたいことをする自由な部活です。今までに、地域イベントに参加、他県の高校と交流など活動してきました。ぜひ、入学してください!



和やかに活動しています!

バスケットボール同好会

バスケットボール同好会は特に決められた日にするのではなく個人がしたい時に感じる感じでいつも楽しみながらバスケをしています。好きな時間に来て好きな時間に帰るのでよかったです。



手づくり大好き!

食物・手芸部

食物手芸部は、お菓子作り・裁縫をしたり地域と関わる機会が多い活動をしています。コロナウィルスの影響でお菓子作りなどは制限されていますがそんな中でも楽しめる活動をしています。興味のある方は、ぜひ足を運んでみてください。



総合スポーツ同好会

総合スポーツ同好会はメインとなるスポーツを決めず、不定期で“各自がしたい時に活動する”という自主性を尊重した同好会です。体を動かしたい人や、スポーツが好きな人は気軽に立ち寄ってみてください。

3年間の進路実績 (令和元年~令和3年度)

みらいへ躍進!

四万十町から日本全国まで、多くの先輩たちが、自分の未来へ羽ばたいています。

就職

高幡地域

- 株式会社フタガミ
- 株式会社あぐり窪川
- 株式会社あさの
- 株式会社カネエイ
- 公益財団法人 四万十公社
- 高知県農業協同組合
- 土佐ガス株式会社
- 四万十町職員
- 社会福祉法人明成会 障害者支援施設 オイコニア
- 日本郵便株式会社 四国支社

高知県内

- R-STEP株式会社
- 高知ダイハツ販売株式会社
- とさでん交通株式会社
- 明神水産株式会社
- 記念住宅株式会社
- 自衛隊 曹候補生
- 自衛隊 自衛官候補生

高知県外

- ダイオーエコワーク株式会社
- ダイオーミルサポート 株式会社
- 株式会社 あわしま堂
- コウノイクスカイサポート 株式会社
- 都ユニリース 株式会社
- 株式会社 ちぬやホールディングス
- 株式会社 琴平グランドホテル
- 四国旅客鉄道 株式会社

進学

大学

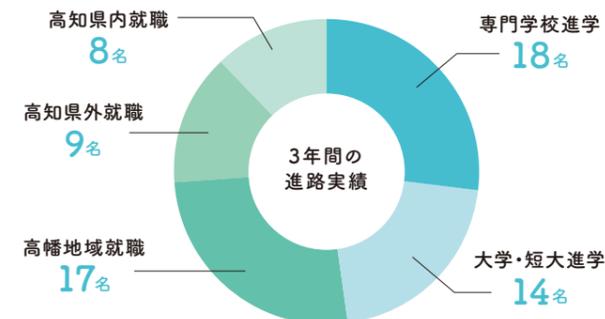
- 高知県立大学
- 高知工科大学
- 高知学園大学
- 高知リハビリテーション専門職大学
- 松山大学
- 美作大学
- 近畿大学
- 神戸学院大学
- 桃山学院大学
- 大阪樟蔭女子大学

短期大学

- 高知学園短期大学

専修・各種学校

- 高知県立幡多看護専門学校
- 高知開成専門学校
- 高知福祉専門学校
- 平成福祉専門学校
- 龍馬情報ビジネス&フード専門学校
- 龍馬デザイン・ビューティ専門学校
- 龍馬看護ふくし専門学校
- 土佐情報経理専門学校
- 高知医療学院
- 河原外語観光・製菓専門学校
- 関西看護専門学校
- 大阪こども専門学校
- 大阪リゾート&スポーツ専門学校
- 専門学校武蔵野ファッションカレッジ



窪川高校の「ともしびの輪」が、地域に、高知県下に、そして日本全国に広がっています



本校は令和4年度からさまざまな部活動に取り組み、地域の団体と連携して地域部活動に取り組みます。

Voice of Students

在校生が語る自分の高校



Voice 01

生徒の夢のために全力でサポートしてくれる!

窪川高校は生徒の夢の実現のために全力でサポートしてくれる学校だと思います。授業でわからないところは理解するまで丁寧に教えてくれます。また、当たり前にも思われるかもしれませんが、先生やお客さんに対して元気な挨拶ができることも窪川高校の強みだと思います。

2年 木下 煌さん



Voice 02

町営塾「じゆうく。」が学習の助けに。

窪川高校は少人数なのでわからない問題についてわかるまで先生が教えてくれます。また、体育祭などのイベントをみんなで楽しめること、体験入学の時に先輩方が優しく接してくれたことも選んだきっかけとして大きいです。

3年 田辺 晴大さん

Voice 04

少人数ならではの手厚い指導が窪川高校の強み!

私は小学校のころから古典文学に興味があり、より深く研究してみたいと大学進学することに決めました。さまざまな選択肢があり志望校がなかなか決められずにいましたが、先生方や「じゆうく。」のスタッフの方たちに相談すると、想いを理解してアドバイスをしてくれました。たくさんの方から多角的な助言を受けられ、手厚い指導をしてもらえることは少人数の窪川高校ならではの強みだと思います。無事志望校に合格することができ、新たな一歩を踏み出せたと感じています。

2022年3月卒業年 谷口 茉優さん



Voice 03

自分たちのやりたいことをたくさん実現できた!

私は自由な時間で好きなことがあったので、家から近いこの学校を選びました。窪川高校は、授業や部活動などでの地域活動に力を入れており、自分たちのやりたいことをたくさん実現することができました。

2022年3月卒業年 河上 絵里さん



Voice of Graduates

卒業生が語る母校

Voice 01

生徒一人ひとりが活躍できて先生にも気軽に相談できる!

私が窪川高校を選んだ理由は、生徒一人ひとりが活躍できる環境があったこと、先生と生徒の距離が近いと思ったことです。クラスメイトが少ないというのは一見デメリットなのですが、それは各々が活躍するチャンスがたくさんあるというメリットでもあります。私も挑戦する機会をたくさんもらいました。また、先生とは日頃から趣味の話などもしていたので、気軽に進路相談をすることができました。おかげで希望する進学先に合格し、今とても充実した大学生活を送っています。

川上 瑞樹さん (高知工科大学) / 令和2年度卒業



Voice 02

窪川高校でのあらゆる挑戦が今の自分の自信に!

私が窪川高校に入って良かったと思ったのは、学業にしっかり専念できたことです。特に英語が好きだった私は、町内の英語スピーチ大会や英検取得に挑戦したり、カナダ研修にも参加しました。挑戦したことへの達成感や喜びが今の自分の自信として残っています。また、放課後は学校での公務員補習のほか、「じゆうく。」でも公務員試験に向けた学習を続けました。現在、目標だった四万十町役場で働いているのは、窪川高校で勉強したおかげだと思っています。

森田 桃花さん (四万十町役場) / 令和元年度卒業



Recommendation

私たちも推薦します

窪川高校をへて

同窓会会長 / さたけファーム代表
佐竹 孝太さん



窪川高校の3年坂をのぼると、25年前にこの窪川高校へ入学した日のことがまるで昨日のこのように思い出されます。少人数で先輩、後輩の距離が近く、深い関係を築き上げる事ができたこの窪川高校で過ごせたことが、改めて今の自分自身が持つ人間力の形成に大きく影響し、名門窪川高校(自信を持って言える)の卒業生として地域貢献ができる人へ成長したと実感しています。今は、農業を営むいち町民として地域を支えています。窪川高校生が、勇気と人間力、社会力を心から楽しく磨ける環境作りをOBや地域の皆さまと実践していきます。ぜひ窪川高校で一生モノの経験をしてください。

ずっと関わり続けたい母校

窪川高校放課後カフェ ボランティアスタッフ
谷口 廣子さん



私は卒業してから42年間、図書館司書として母校とともに歩んできました。今でもたくさん卒業生とその保護者が気軽に声をかけてくださり、有難いことと感謝しています。今は昨春より始まった給食の配膳、OB達と協力して毎週金曜日に開店している「放課後カフェ三年坂」にボランティアとして関わっています。窪川高校の生徒は人懐っこい子が多く、私たちにも良く話しかけてくれます。若い人と交流できるのはとても楽しくほっとできる暖かい場所として、認知度も高まってきたように思います。人生の大半とともに過ごしてきた窪川高校が、これからも地域になくはならない存在であり続けますよう、私も皆さまと一緒に楽しく頑張りたいと思います。

学びが将来に役立つと実感できる

古民家カフェ 半平施設長
嶋岡 文さん



私は、茂申町にある古民家カフェ半平で施設長として働いています。半平をより多くの方に知ってもらい「また、行きたい場所」になる事を目標に仕事をしています。

窪川高校在学中は、勉学の他に部活動やアルバイトをしました。地元の高校に通うことで、安心して日々を過ごし、自分の好きな事を見つけてことができました。実際、高校時代に経験したアルバイトがきっかけで接客業の楽しさを知り、その後ずっと接客の仕事に携わってきました。

中学生の皆さんには、この町にあるたくさんの魅力に気づき、好きになって欲しいです。古民家カフェ半平がその1つとして皆さんの目に留まるよう、私もまだまだ精進します!

故郷の良さを再認識できる学校

岩本寺住職
窪 博正さん



創立80周年を迎える窪川高校は地域密着型の高校です。四万十町窪川地区の人たちや自然とともに過ごす高校生活はいかがでしょうか。窪川高校の生徒の皆さんは学び(勉強や部活等)の楽しさを地域の友達と一緒に考えようと、これまで多くの取り組みをしております。私も何度かそのお手伝いをさせてもらいました。地域での経験は他では味わうことのできなかったことも多くあるのではないかと思います。四万十町には高校生活はもちろん進路のことなど共に考え、アドバイスをしてくれる人がたくさんいます。いろいろな所にいろいろな高校がありますが、ぜひとも窪川高校を選択肢の一つに考えてみてください。

Voice of Parents

保護者の声



3年保護者
山脇 恵さん

我が娘は窪川中学校から窪川高校に進学し昨年度卒業しました。もし、高校をどこにするかで迷われているなら、私は断然窪川高校をおすすめします!理由はまず通学にかかる時間や金銭的負担が少ないこと。親の生活圏内にある高校なので、送迎の負担も少なく助かりました。次に、給食やお弁当かを選ぶ点。希望すれば栄養たっぷりの温かい給食をいただけます。そして、これで高校を決める人も少なくない「部活動」。窪川高校は部活が少ない印象があるでしょうが、娘は学校の応援を受けて音楽部で全国大会にも出場できました。学校だけでなく、四万十町役場や地域の皆さんも全面的にバックアップしてくれ、四万十町全体が高校の応援団といった感じです。



1年保護者
堀本 真美さん

コロナ禍の中、窪川高校に入学して子どもはどんな1年を送るのだろうと、初めは少し不安でした。私も出来る事で親として協力をしようとして役員にも立候補しました。この1年を振り返ってみて、新型コロナが流行中にもかかわらず、窪川高校では宿泊研修・体育祭・文化祭など濃厚な学校行事が詰め込まれており、先生方はさぞ苦労されたことと思います。やはり学校行事は子どもたちにとって重要な要素であり、行事を通じて我が子も成長することができたように思います。文化祭では皆が楽しく笑顔で取り組んで、見ている親の方も楽しく参加させてもらいました。充実した1年を送ることができ、窪川高校に進学してよかったと親子共々感じています。

SCHOOL CALENDAR

窪川高校の年間イベント

[10月]

体育祭

おいしい空気を吸いながらクラスメイトと汗を流す一日です。グラウンドに笑顔と歓声の花が咲きます。

[2月]

総合発表会

1年を通じて調査・研究をしてきたことを「四万十町窪川四万十会館ホール」にて発表します。生徒だけではなく、町民の皆さまにも公開する貴重な体験の機会です。

[5月]

茶摘み

窪川高校では、校内で茶葉の栽培に取り組んでいます。茶摘みには窪川小学校の児童も参加して、一番茶の手摘みを一緒にに行います。



<p>●入学式</p> <p>●遠足</p>	<p>●茶摘み</p> <p>●生徒総会</p> <p>●前期生徒会役員選挙</p>	<p>●中間試験</p>	<p>●夏期進学補習</p> <p>●夏休み</p>	<p>●防災訓練</p>	<p>●体育祭</p>	<p>●文化祭</p> <p>●修学旅行(2年)</p>	<p>●後期生徒会役員選挙</p> <p>●ホームマッチ</p> <p>●夏期進学補習</p> <p>●期末試験</p> <p>●冬休み</p>	<p>●卒業試験</p>	<p>●総合発表会</p>	<p>●卒業式</p> <p>●学年末試験</p> <p>●終了式</p>
------------------------	--	--------------	----------------------------	--------------	-------------	------------------------------	--	--------------	---------------	---------------------------------------

※2022年2月現在のものです。今後変更になる場合があります。



[11月]

文化祭

各学年での地域課題研究や文化系部活動の発表を行います。また、保育園児の絵や造形などの作品を飾ったり、飲食の販売ブースもあったりなど、地域の皆さまとのコミュニケーションの機会にもなっています。

[7月]

ホームデー

当日の行動も生徒たちで企画運営するのがホームデーです。

